

住んで良かった 笑顔あふれるまち

法誓寺自治会だより

No.08

令和6年4月号

発行元：法誓寺自治会発行 連絡先：会長 吉田康夫

令和5年度 優良ゴミ集積所に 法誓寺 No.9 が金賞！

住民の環境美化及び廃棄物の適正処理に対する意識の高さが表彰され、地域における模範とすべきごみ集積所となりました。

この No.9 の集積所は、4・5・7班の皆さんのルールを守ったゴミ出しと清掃活動が高く評価され、ゴミ収集運搬担当の業者の方や滝沢市および滝沢、雫石環境組合による採点方式で選出されました。

わが自治会には28カ所のゴミ集積所が点在しています。環境衛生指導員の川村さんは、『これまで十数年、地域の皆さんの継続した努力が実った証であるとともに、他の集積所の見本になると思います。また以前、リサイクル法に違反する回収できない家電が放置してあり、問題となりました。誰もが気持ち良く利用出来るよう、今後ともご協力のほど宜しくお願いします。』と振り返りました。



▲「とにかくにも、みんながルールをしっかりと守って、清掃当番をお怠らなかつたことが認められ、高く評価されたと思うと大変に嬉しいです。」と7班の畑山さんが語ってくれました。
(代表者の左から根子さん、畑山さん、千葉さん)



▲中央は武田市長。左端が法誓寺No.9 ごみ集積所の表彰授与代理者の根子さん。

(1月24日 市長室にて)

みんなでルールを守り、きれいに使おう

- きちんと分別されていますか
- ゴミ出し日は大丈夫ですか
- 集積所の清掃当番は、清掃・整理整頓を守っていますか

■ 採点結果

〈小屋部門〉

金賞 法誓寺 No.9

銀賞 室小路 No.3、大釜南 No.3

〈青空部門〉

金賞 滝沢NT No.18

銀賞 大釜南 No.2



ストックヤードに入りきらない資源ごみは、指定された回収日に出して下さい。

ストックヤードも
きれいに
使ってね！



若者と地域をつなぐ ミライフプロジェクト

滝沢ミライフプロジェクト2023の最終成果発表会が、3月9日にビックルーフ滝沢で行われました。法誓寺自治会からは3名の役員が出席し、各自治会役員や地元企業などの出席者とともに、滝沢市に有する盛岡大学・岩手県立大学の学生で構成された3チームの発表を聴いてきました。

この滝沢ミライフプロジェクトは、若者が地域の方々と繋がり、自らの視点を取り入れて活躍する場を創り出すことを目指しています。

市自治会連合会の自治会役員研修会と合同で開催した令和5年11月の第1回地域交流会を皮切りに、①イベント ②子ども幸福 ③情報発信のテーマごとに編成した大学生たちは、聞き取り調査や意見交換を重ねてきました。③情報発信の話題提供には、法誓寺副会長の佐々木さんが「自治会行事の周知の課題」と題して講師を務めました。

今回の最終発表会では、学生たちの豊かな発



「いわてのわ」に掲載

1月末に岩手県の『Face Book』に、元気なコミュニティ特選団体として、法誓寺自治会の紹介記事が掲載されました。



▲ 武田市長のあいさつ

想にあふれたプレゼンテーションが披露され、出席者の方々からの手厳しい質疑にも臆することなく丁寧に対応していました。

最優秀賞には、③情報発信チームの「滝沢愛」フォトロゲーションの活用が選ばれました。

滝沢市は、出生率が低迷し、人口減少・流失が課題です。学生たちには、この広い滝沢の未来にける想いや魅力の発信を発表で終わらせず、これからも地域に関わり続けてくれることを期待します。

また、自治会でも若者との関係を増やす工夫が地域の活性化に繋がるのではないかと感じました。

吉田会長が、③の話題提供の佐々木さんに代わり情報発信チームの総評を話しました。



編集後記

1月2日に石川県能登半島地震が発生しました。被災された方々に謹んでお見舞い申し上げます。

近頃も各地で地震が頻発しています。いざという時に備え、定期的にお手持ちの防災グッズの点検を行いましょう。

今年は雪が少なく、2月の子ども会行事の「夢灯り」が中止となり残念でしたが、ビックルーフでは、近郊の子ども達が雪の代わりに「牛乳パック灯ろう」を点灯。色彩豊かな優しい光が灯り、会場を照らしていました。

